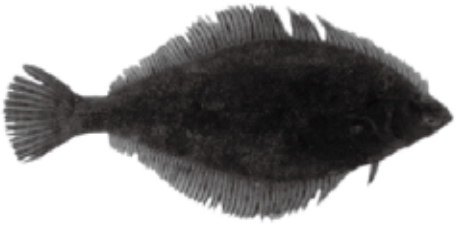
マガレイ

日本海海域

Pleuronectes herzensteini

地方名
あかがしら、くちぼそ、
あかがれい（陸奥湾、日本海）



生態

①寿命：約 10 年
②成熟：オス 2 歳、メス 3 歳以上
③産卵期：本県日本海では 4 月、陸奥湾では 5 月
④産卵場：水深 15～70mの砂泥域
⑤分布：サハリン、千島から瀬戸内海、山陰地方にかけての沿岸域。
⑥生態：通常は水深 150m以浅の沿岸の砂域から砂泥域に生息。食性はゴカイ、二枚貝、ヨコエビ、クモヒトデ類など。

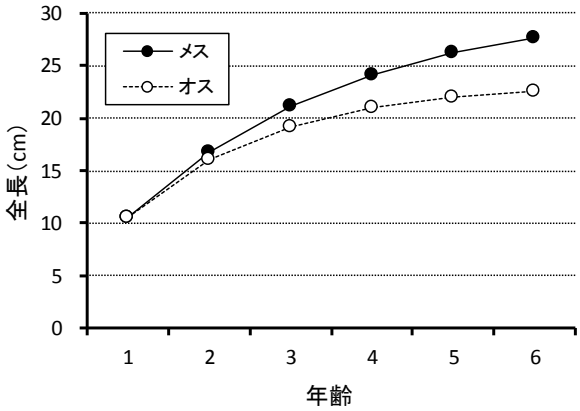


図　青森県におけるマガレイの成長
（出典：伊藤ら（2015）青森水総研研報，9,1-14）

主な漁業

底建網、さし網、底びき網で漁獲。
主漁期は 1 月～3 月、9 月～10 月。
漁獲主体は 2～3 歳魚。

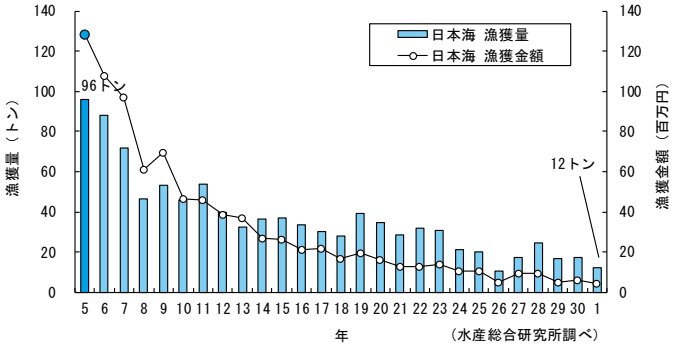


図　青森県日本海マガレイの漁獲量及び漁獲金額の推移

資源の動向と水準

青森県日本海側の漁獲量は、平成 5 年の 96 トンをピークにその後減少傾向にあり、令和元年には 12 トンであった。

令和元年の資源動向は、コホート解析により推定した資源量の直近 5 年間の傾きから減少と判断した。令和元年の資源水準は、長期間データを有する漁獲量を判断材料とし、その最高値と最低値との間を 3 等分し、上から高位、中位、低位とすると、低位であった。

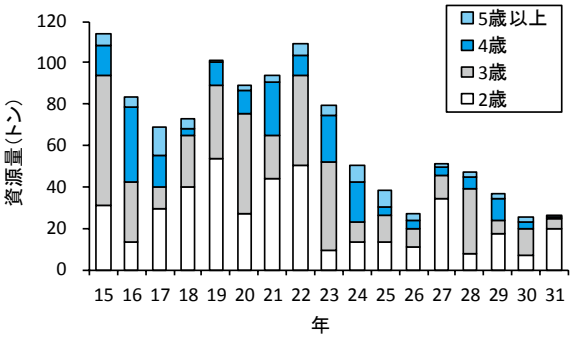


図　青森県日本海マガレイの年齢別資源量の推移

資源の動向　減少　　資源の水準　低位

資源を上手に利用するために

○資源管理計画（平成 6 年 3 月）
・かれいさし網目合規制（3.5 寸以上）の徹底、三枚網及び留網禁止などを定めた。
○日本海北部マガレイ、ハタハタ資源回復計画（平成 15 年 7 月水産庁）
・小型定置漁業（底建網漁業を含む）による全長 15cm 未満個体の再放流を定めた。
☆上記の取組を継続することが必要である。